

## 令和 6 年度 下 半 期 指 定 管 理 者 管 理 運 営 状 況 シ ー ト

### ●施設の概要

施設名	ドリームシアター岐阜	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市明德町6番地		
指定管理者名	公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日まで		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	99,531,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与え、安心して過ごすことができる安全な居場所を提供する。		
施設概要	「子どものフロア」(4・5階)、研修室3、会議室、和室2、キッチンルーム、プレイルーム、音楽スタジオ、リハーサル室、メインホール、クラフトルーム、「ドリーム ホットスペース」		

### ●利用状況

		R6下半年	R6上半期	R5下半年	R5上半期	R4下半年
各室稼働状況	利用者数(単位:人)	34,882	32,293	30,515	24,719	17,491
	施設各室の平均日数稼働率	67.1%	63.9%	63.0%	60.0%	58.7%
	施設(子どものフロア)の日数稼働率	100.0%	98.6%	99.3%	99.3%	91.7%

### ●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①利用日・利用時間の厳守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①利用日・利用時間は厳守。 ②職員13人。サービスが低下しないよう、適切に人員を配置。 ③教育用タブレットPC内「Teams」への投稿。関係施設へのチラシ配布。ホームページ及びSNSによる情報提供。各種情報サイト、広報ぎふ、新聞、地域情報誌等、様々なメディアを活用した情報提供。 ④館内3か所に「ご意見箱」を設置。主催事業、個人利用事業等、全事業で利用者(参加者)アンケートを実施。窓口担当者及び活動担当者による聞き取り。把握した内容は、マニュアルに基づき、迅速かつ適切に対応。改善策、取組み状況をホームページ及び館内掲示にて公表。
提案事業 指定事業	下記主催事業を実施すること ①子ども対象事業 ②親子対象事業 ③一般対象事業 ④イベント事業	主催事業の実施 ①子ども対象セミナー 43講座 55回 参加者 673人 ②親子対象セミナー 23講座 28回 参加者 357人 ③一般成人対象セミナー 4講座 16回 参加者 109人 ④人形劇鑑賞会等 18回 参加者 3,652人

<p>施設管理</p>	<p>①日常・定期・特別清掃業務</p> <p>②タワーパーキング管理・保守点検</p> <p>③警備業務</p> <p>④自家用電気工作物保安管理業務</p> <p>⑤舞台照明装置及び音響機器保守点検</p> <p>⑥展示備品保守点検</p> <p>⑦自動火災報知設備保守点検</p> <p>⑧空調設備保守点検</p> <p>⑨自動ドア保守点検</p> <p>⑩エレベーター保守点検</p> <p>⑪空気環境測定</p> <p>⑫飲料用貯水槽清掃</p> <p>⑬水質検査</p> <p>⑭ねずみ等の生息調査及び駆除</p>	<p>①清掃業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常清掃 毎日実施(開館日)</li> <li>・定期清掃 床面:12・3月実施 グリストラップ:12月実施 照明器具・換気扇:1月実施 カーペット:2月実施</li> </ul> <p>②タワーパーキング保守点検:毎月実施</p> <p>③警備業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常警備 毎日(開館日)</li> <li>・機械警備 毎夜(午後9時～午前9時) 休館日(午前9時～翌日の午前9時)</li> </ul> <p>④自家用電気工作物保守管理:11・1・3月実施</p> <p>⑤舞台照明装置及び音響機器保守点検</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・舞台照明装置:3月実施</li> <li>・音響機器:1月実施</li> </ul> <p>⑥展示備品保守点検:2月実施</p> <p>⑦自動火災報知設備保守点検:1月実施</p> <p>⑧空調設備保守点検:10・1月実施</p> <p>⑨自動ドア保守点検:2月実施</p> <p>⑩エレベーター保守点検:毎月実施</p> <p>⑪空気環境測定:11・1・3月実施</p> <p>⑫飲料用貯水槽清掃:上半期実施</p> <p>⑬水質検査:3月実施</p> <p>⑭ねずみ等の生息調査:上半期実施</p> <p>※職員による施設点検:毎日実施(開館日) ※「子どものフロア」(4・5階)の換気:CO2センサーを確認し、適宜実施 ※遊具・玩具の清掃:週2回実施</p>
<p>施設修繕</p>	<p>下記の観点からの修繕実施状況</p> <p>①迅速・適切な修繕の実施</p> <p>②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備</p>	<p>①日常点検による、迅速・適切な修繕の実施例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・揚水ポンプのパッキンの交換(水漏れを確認し、即時対応)</li> <li>・エレベーター用監視カメラの修理(不具合を確認し、即時対応)</li> <li>・照明器具の修理(不具合を確認し、即時対応)</li> </ul> <p>②職員による修繕・整備の実施例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレの水漏れ修理</li> <li>・ドアの建付け修理</li> <li>・タイルカーペットの補修</li> <li>・水道蛇口の修理</li> <li>・遊具の製作・設置</li> <li>・クラフト工具の整備</li> </ul>
<p>危機管理 法令遵守</p>	<p>①個人情報の保護</p> <p>②非常時の対応策</p> <p>③関係法令の遵守</p>	<p>①当事業団の個人情報保護規程に基づき、適正に管理運用。 ・個人情報保護・情報セキュリティ研修の実施。</p> <p>②職員に対する「緊急時対応マニュアル」の周知徹底及び実践的な研修(訓練)の実施。ホームページや館内掲示、直接的な呼びかけなど、多様な手段で利用者に注意喚起。 ・防犯研修、消防訓練の実施。 ・13名の職員全員が救命技能を保持。</p> <p>③地方自治法、岐阜市ドリームシアター岐阜条例・同施行規則等、関係法令に基づき適切に運営。</p>

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>○主催事業アンケート          ・子ども対象セミナー、「人形劇鑑賞会」等の参加者を対象にアンケートを実施          質問項目:「事業満足度」「事業を知った広報媒体」「意見・要望」等          ○個人利用事業アンケート          ・「子どものフロア」(4・5階)利用者を対象にアンケートを実施          質問項目:「利用全般」「楽しかった体験・遊び」「意見・要望」等          ○団体利用事業アンケート          ・小中学校、幼稚園、保育所等の利用団体を対象にアンケートを実施          質問項目:「利用全般」「施設設備」「接客マナー」「意見・要望」等          ○貸室事業アンケート          ・メインホール、研修室等の貸室を利用する団体を対象にアンケートを実施          質問項目:「利用全般」「施設設備」「接客マナー」「意見・要望」等          ○市民アンケート          ・他施設の利用者を対象にアンケートを実施 ※出前講座・イベント協力の機会に実施          質問項目:「当館利用の有無」「子ども向け事業の認知度」「興味・関心がある活動」等</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>○主催事業アンケート          【セミナー事業:子ども対象セミナー・親子対象セミナー・一般成人対象セミナー】          ・回収枚数550枚(初回利用137枚 複数回利用413枚)          ・「不満足」「大変不満足」の回答はなし</p> <p>①「事業満足度」(満足度98.5%) ※カッコ内の満足度:「大変満足」「満足」の合計が全体に占める割合(以下同じ)          初回利用 大変満足 80.3% 満足 19.0% ふつう 0.7% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%          複数回利用 大変満足 84.0% 満足 14.3% ふつう 1.7% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%</p> <p>②「事業を知った広報媒体」 ※「Teams」:小中学校で配布されている教育用タブレット          初回利用 チラシ 34.3% 広報誌ふ 21.2% HP・SNS 19.0% 「Teams」 2.9% その他 22.6%          複数回利用 チラシ 49.6% 広報誌ふ 12.1% HP・SNS 17.9% 「Teams」 1.0% その他 19.4%</p> <p>&lt;主な意見&gt;          ・「みたらし団子を作ったことがなくて、初めて作ることができて楽しかった。」(子ども対象セミナー)          ・「七宝焼きという文化を知れて良かった。伝統技術も体感して、奥深さを感じた。」(親子対象セミナー)          ・「どのお菓子も作ったことがなかったので、レポートリーが増えて嬉しい。」(一般成人対象セミナー)</p> <p>【イベント事業:人形劇鑑賞会・ファミリー劇場・ドリームフェスタ秋 等】          ・回収枚数353枚(初回利用142枚 複数回利用211枚)</p> <p>①「事業満足度」(満足度97.5%)          初回利用 大変満足 69.0% 満足 27.5% ふつう 3.5% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%          複数回利用 大変満足 72.0% 満足 26.1% ふつう 1.4% 不満足 0.5% 大変不満足 0.0%</p> <p>②「事業を知った広報媒体」          初回利用 チラシ 23.3% 広報誌ふ 16.5% HP・SNS 31.6% 「Teams」 2.3% その他 26.3%          複数回利用 チラシ 40.6% 広報誌ふ 11.5% HP・SNS 31.3% 「Teams」 2.6% その他 14.0%</p> <p>&lt;主な意見&gt;          ・客席まで人形が来てくれて迫力があって楽しめた。(人形劇鑑賞会)          ・普段なかなか聞けない和楽器の生演奏を聞いて良かったです。(ファミリー劇場)          ・子どもが飽きることなく、最後まで笑顔だった。(ドリームフェスタ冬)          ・上記①「不満足」(複数回利用0.5%・1件)については、人形劇鑑賞会の評価          ⇒「下ネタやボケナスなどの表現があったり、内容があまりよく分からなかった。」という理由が挙げられており、人形劇          団や演目の選定を慎重に検討し、各劇団に対して、不適切な演出がないよう依頼。</p> <p>○個人利用事業アンケート ※対象:「子どものフロア」(4・5階)利用者          ・回収枚数100枚(初回利用29枚 複数回利用71枚)          ・「不満足」「大変不満足」の回答はなし</p> <p>①「利用全般」(満足度99.0%)          初回利用 大変満足 69.0% 満足 31.0% ふつう 0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%          複数回利用 大変満足 81.7% 満足 16.9% ふつう 1.4% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%</p> <p>②「楽しかった体験・遊び」(複数回答可)          初回利用 遊具・玩具等の遊び 69.6% 物づくり 16.5% TVゲーム 7.6% 絵本・マンガ 6.3%          複数回利用 遊具・玩具等の遊び 61.4% 物づくり 24.8% TVゲーム 8.9% 絵本・マンガ 4.9%</p> <p>&lt;主な意見&gt;          ・とても楽しくて、子どもも大人も楽しめました。          ・毎回楽しんで遊んでいます。今日は新しいおもちゃがあってより楽しそうでした。          ・4歳娘、3歳息子、「また来たい!」とのことでした。</p>

<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>○団体利用事業アンケート ※対象:小中学校、幼稚園、保育所等の団体利用者  ・回収枚数89枚(初回利用29枚 複数回利用60枚)  ・「不満足」「大変不満足」の回答はなし</p> <p>①「利用全般」(満足度98.9%)  初回利用 大変満足 86.2% 満足 13.8% ふつう 0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%  複数回利用 大変満足 63.3% 満足 35.0% ふつう 1.7% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%</p> <p>②「施設設備」(満足度98.9%)  初回利用 大変満足 93.1% 満足 6.9% ふつう 0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%  複数回利用 大変満足 66.7% 満足 31.7% ふつう 1.6% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%</p> <p>③「接客マナー」(満足度98.9%)  初回利用 大変満足 96.6% 満足 3.4% ふつう 0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%  複数回利用 大変満足 66.7% 満足 31.7% ふつう 1.6% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%</p> <p>&lt;主な意見&gt;  ・遊びやすい環境が整えられていて、すぐに遊ぶことができ、片付けもしやすかった。  ・遊び道具が充実していて、時間いっぱい楽しく遊ぶことができた。  ・子どもたちの興味を引くような話し方や、分かりやすく丁寧な説明は本当にありがたいです。</p> <p>○貸室事業アンケート  ・回収枚数382枚(初回利用67枚 複数回利用315枚)  ・「不満足」「大変不満足」の回答はなし</p> <p>①「利用全般」(満足度98.7%)  初回利用 大変満足 77.6% 満足 20.9% ふつう 1.5% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%  複数回利用 大変満足 64.6% 満足 34.1% ふつう 1.3% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%</p> <p>②「施設設備」(満足度98.7%)  初回利用 大変満足 86.6% 満足 11.9% ふつう 1.5% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%  複数回利用 大変満足 64.7% 満足 34.0% ふつう 1.3% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%</p> <p>③「接客マナー」(満足度99.5%)  初回利用 大変満足 91.0% 満足 9.0% ふつう 0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%  複数回利用 大変満足 67.2% 満足 32.2% ふつう 0.6% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%</p> <p>&lt;主な意見&gt;  ・急な施設の変更でしたが対応していただき、ありがとうございました。  ・いつも気持ちよく使わせていただいています。  ・部屋の使い方について、丁寧な説明、対応ありがとうございました。</p> <p>○市民アンケート ※対象:他施設の利用者  ・回収枚数38枚</p> <p>①「当館利用の有無」有60.5%</p> <p>②「子ども向け事業の認知度」60.5%</p> <p>③「興味・関心がある活動」  ・プログラミング、レゴブロック遊び、クッキング 等</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>利用者の要望・苦情に対しては、下記のとおり適切に対応。</p> <p>・水滴がたれている蛇口と、天板が入ったままのオープンがあった。(クッキングルーム利用者)  →蛇口は職員がすぐに修理し、点検・清掃時のチェック項目を全職員で再度確認。</p> <p>・暖房があまり効かず、冷風が出ているようです。(会議室利用者)  →原因を確認し、温度設定を変更。また、必要に応じて対応できるよう、温風機を設置。</p> <p>・ドラムセットのチューニングをお願いしたいです。(音楽スタジオ利用者)  →原因を確認し、職員がすぐに修理。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者要望・意見を把握し、それを基に公正な施設運営に努めているか。 ・条例・施行規則に則った利用許可を行っているか。	S	S	S
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表 ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	S	S	S
		区分評価				S
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施 各フロアの特質を生かした特徴的なサービス提供や、市民協働によるサービス向上、体験コーナーの充実を図っているか。	S	S	S
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	S	S	S
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施 参加者や利用団体の要望や満足度を調査し、事業展開や職員の接遇等に生かしているか。	S	S	S
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施 施設利用や主催事業のPR活動とともに、新しいプログラム開発に努め、利用拡大を図っているか。	A	A	A
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・質の高い文化体験の提供や効率の良い施設管理をするために、各分野に精通した職員を配置しているか。	A	S	S
		区分評価				S
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の削減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費削減の具体的方策	・管理経費削減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	S	S	S
		区分評価				S
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・教育文化施設を管理運営するために、その事業の運営に適した人材の採用と専門性を有するスタッフの育成に取り組んでいるか。	S	S	S
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・職員の連携体制、職場環境の整備	A	A	A
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	S	S	S
		⑬リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価				S
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	S	S	S
		区分評価				S

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組み  
に対する評価

【公平性・透明性】

・子どもたちの視点に立った施設づくりを推進するため、11月に市内中学校の「校内フリースペース」を利用する中学生との意見交換会を開催した。また、3月には参加者を募集し、今年度2回目の子ども会議を開催した。  
意見交換会の議題(参加者):「ドリーム ホット スペース」(2階)の運営について(中学生6名)  
子ども会議の議題(参加者):「子どものフロア」(4・5階)の運営について(小学生11名)  
・当館の利用者だけでなく、より広く市民の声を収集するため、他施設の利用者を対象としたアンケート調査を実施し、この結果も踏まえながら、広報手段の見直しを図ったり、次年度の主催事業計画を策定したりした。  
質問項目:当館利用の有無、子ども向け事業の認知度、興味・関心がある活動  
・リーフレットやチラシなどの紙媒体に加え、各種情報サイトやインスタグラム、ユーチューブを積極的に活用し、幅広く情報提供を行った。  
活用した情報サイトの種類:6種類 インスタグラム投稿数:9回 ユーチューブ投稿数:3回  
・上記の情報サイトのうち、お出かけ情報量日本最大級の「子どもとお出かけ情報サイト いこーよ」の月間アクセス数において、今期も6カ月連続で県内1位(児童館のカテゴリー)となった。  
参考:県内88施設中1位(東海地区486施設中9位) ※3月末現在  
・ホームページについては、遊びメニューの紹介に動画を取り入れたり、主催事業に関する最新情報を閲覧しやすくしたりするなどの工夫・改善を行った。  
・アンケート結果については、ホームページ及び館内掲示で公表し、透明性の確保に努めた。(子ども向け・一般向けの2種類を掲載・掲示)

【効果性】

・「子どものフロア」(4・5階)のサービスの充実を図るため、職員手作りの遊具を新たに3種類設置したほか、物づくりや音楽鑑賞などに関するミニイベントを計39回実施した。  
参考:今期の「子どものフロア」の利用者数14,960人(前年同期比142人増)  
・「ドリーム ホット スペース」(2階)については、利用者一人一人に寄り添った親切・丁寧な対応に努めるとともに、継続的な利用につながるよう、遊具や図書などの入れ替えを定期的に行った。  
参考:今期の「ドリーム ホット スペース」の利用者数945人(前年同期比65人増)  
・主催セミナーについては、小中学生を対象にしたセミナーの充実を置きながら、新規講座を積極的に実施した。  
新規講座の講座数(主催セミナー全体の講座数):22講座(70講座)  
新規講座の例:「英語で遊ぼう」「クリスマスのパンリース」「電子工作『金属探知機』」  
・上記の新規講座を含め、各講座の実施にあたっては、子どもたちの“主体的な学び”を大切にプログラムづくりを行った。  
例:「ミュージシャンクラブ」(小中学生を対象とした5日間のコース講座)  
・学校・学年が異なる子どもたち10名が、自分たちでパート(演奏する楽器)を決めてバンドを組み、課題曲を練習  
・当館での講師による直接指導に加え、楽器を貸し出し、子どもたち一人一人が自宅でも自主練習  
・最終日(5日目)に保護者を中心とする観客の前で演奏  
・1月に行われた草潤中学校の学校行事「年始めの活動」に参画し、生徒のみなさんが自分のやりたいことを自由に選択して楽しめるよう、皿回しやジャグリング、缶バッチづくりなど、18種類の体験メニューを提供した。  
・主催事業、個人利用事業等、全事業でアンケート調査を実施するとともに、活動毎に担当者を配置し、きめ細かく聞き取りを行った。  
なお、アンケート調査による各事業の満足度の結果は、下記のとおりとなった。  
各事業の満足度:主催事業98.1%、個人利用事業99.0%、団体利用事業98.9%、貸室事業98.7%  
・体験を通して当館の魅力を知ってもらえるよう、全館利用の主催イベント「ドリームフェスタ秋」「ドリームフェスタ冬」を開催し、親子連れを中心に多くの方に参加してもらうことができた。  
「ドリームフェスタ秋」(10月)の参加者:687人 「ドリームフェスタ冬」(2月)の参加者:1,572人  
・科学工作やお菓子づくり、レクリエーション活動などの専門性を生かし、今期実施した主催セミナー70講座のうち、24講座は職員自らが講師を務め、そのいずれも非常に高い満足度を得ることができた。  
職員が講師を務めた講座の例:「科学工作クラブ」「みたらし団子作り」「正月遊び」  
職員が講師を務めた講座全体の満足度:96.9%

【効率性】

・“自分たちでできることは、自分たちで”をモットーに、遊具や机、椅子などの備品はもちろんのこと、設備に関わる部分まで、可能な限り職員で修理や補修を行った。  
例:トイレの水漏れ修理、ドアの建付け修理、タイルカーペットの補修  
・手づくりのよさを様々な取組みに生かし、経費の縮減と利用者サービスの向上の両立を図った。  
例:遊具の製作・設置、季節に合わせた館内装飾、各種案内表示  
・牛乳パックや空箱、木片などの廃材を活用したりサイクル工作メニューを積極的に取り入れ、経費を抑えながら、充実した物づくり体験を提供することができた。  
今期「子どものフロア」(4・5階)で提供したりサイクル工作メニュー:13種類  
・館内巡回を徹底するとともに、利用者にも無理のない範囲で協力を求め、引き続き、節電・節ガス・節水対策に取り組んだ。

【安定性・安全性】

・科学工作やお菓子づくり、レクリエーション活動などの専門性を生かし、今期実施した主催セミナー70講座のうち、24講座は職員自らが講師を務め、そのいずれも非常に高い満足度を得ることができた。  
職員が講師を務めた講座の例:「科学工作クラブ」「みたらし団子作り」「正月遊び」  
職員が講師を務めた講座全体の満足度:96.9%  
・多くの参加者が見込まれた全館利用の主催イベント「ドリームフェスタ秋」「ドリームフェスタ冬」では、当事業団本部や他の管理運営施設から応援職員(秋4名、冬6名)を派遣し、活動支援体制の強化を図った。  
・年度当初に策定した職員研修計画に基づき、全職員が計画的に研修に取り組んだ結果、年間目標(全職員6回以上)を達成し、今期は2名が下記の資格を取得した。  
3級音響技術者:舞台演出に必要な音響・照明等の技能に関する資格  
・音楽発表会・演劇公演等、メインホールでの催しに役立てるため取得  
第二種電気工事士:一般住宅や小規模施設の電気工事に関する資格  
・電気関係の施設メンテナンスに役立てるため取得

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>・各研修の事後には、研修報告会を実施するとともに、下記の例のように、早期に実践機会を設け、スキルの定着・向上を図った。 例：クッキング指導法研修に初めて参加した職員 ⇒ 研修翌月の主催セミナー「カフェ風ランチ作り」で活動補助を担当 ・各種マニュアルに基づき、安全・安心な施設づくりに努め、今期も事故や大きなケガなどはなかった。</p> <p>【貢献性】 ・柳ヶ瀬子育て支援施設「ツナグテ」と連携を図り、前回6月に引き続き、12月にも「ツナグテ」利用者に当館の物づくりメニューを体験してもらう取組みを実施した。 ・物づくりやレクリエーション活動などに関する専門性を生かし、地元団体（機関）に対して、計4回の出前講座を実施した。 実施先：市橋小学校、岐阜東幼稚園、芥見地区子ども会、則武地区子ども会 ・中学生に職場体験の機会を積極的に提供し、きめ細かく指導・支援を行った。 受入れ実績：4校・18名 ・岐阜大学の学生（11名）の実習受入れや岐阜地区の社会教育担当割愛職員（14名）の視察受入れを行い、当館の役割や取組みについて、理解を深めてもらうことができた。 ・高齢者を含め、61名の方が「ドリームサポーター」（施設ボランティア）に登録されており、「子どものフロア」（4・5階）利用者への対応をはじめ、「人形劇鑑賞会」の活動補助やミニイベントの企画・運営など、幅広く活躍してもらうことができた。 ・全館利用の主催イベント「ドリームフェスタ秋」「ドリームフェスタ冬」では、上記の「ドリームサポーター」に加え、市民活動団体や市ジュニア・シニアリーダークラブ、大学サークルのみなさんとも協働して、事業を展開することができた。 「ドリームフェスタ」参画団体：秋7団体・冬9団体 ・地域の活性化や科学教育の振興などに貢献できるよう、様々なイベントへの協力（体験ブースの出展）を行った。 イベントの名称（会場・実施日）： 「ぎふ信長まつり」（当館2階・11/2、3） 「金華橋ストリートパークタウン」（金華橋通り・11/4、9） 「ぎふサイエンスフェスティバル」（岐阜メモリアルセンターふれ愛ドーム・11/16） 「ハートフルフェスタ」（ハートフルスクエアG・1/19） 「ファミリーフェア」（市少年自然の家・3/20） ・その他、「アダプト・プログラム」「ベルマーク運動」「こどもスマイルステーション」「赤ちゃんステーション」「子ども110番の家」などの取組みも継続している。</p>
<p>前回までの意見を 踏まえた取組み状況</p>	<p>【所管課の前回意見に対する取組み状況】 ○子どものフロアにおいて職員手作りの遊具を新たに3種類設置したり、新規講座を多数開催する等、業務改善や新規事業に積極的に取り組んでいる。 ⇒「子どものフロア」（4・5階）については、職員手作りの遊具を新たに3種類設置したり、一部コーナーのリニューアルを行ったりした。また、主催セミナーについても、22講座の新規講座を実施するなど、引き続き、各事業の充実・改善に積極的に取り組んだ。 ○開館30周年の記念看板やロゴ等を職員が製作したり、職員自ら修繕や補修を実施する等、管理経費の削減に取り組んでいる。 ⇒経費削減を図るため、机やイスなどの備品はもちろんのこと、トイレやドアなどの設備に関わる部分まで、可能な限り職員で修理や補修を行った。また、職員で遊具を製作したり、館内の装飾を行ったりするなど、手づくりのよさを生かした取組みを推進した。 ○柳ヶ瀬子育て支援施設ツナグテや各種団体と連携し、物づくりやイベント協力をしたり、施設ボランティアが企画・運営で活躍する等、地域と連携、協働して多岐にわたる事業に取り組んでいる。 ⇒今期も下記の例のように、地域と連携、協働して様々な取組みを行った。 【例】①「ツナグテ」利用者に当館の物づくりメニューを体験してもらう取組みを実施 ②「ツナグテ」以外も地元団体（機関）に対してイベント協力を計6回実施 ③施設ボランティア61名にそれぞれの興味・関心に応じた活躍の場を提供 ④市民活動団体、大学サークル等と協働して主催イベントを開催 ⑤中学生（4校・18名）に職場体験の機会を提供</p> <p>【評価委員会の前回意見に対する取組み状況】 ○中学生の職場体験を受け入れ、施設の役割や仕事内容を学ぶ機会の提供に取り組んでいることは評価できる。 ⇒今期も中学生に職場体験の機会を積極的に提供し、きめ細かく指導・支援を行った。 【受入れ実績】4校・18名 ○「子どもガヤガヤ会議」を開催し、施設の運営に関して、子どもたちが主体性に考え、意見を述べる場を提供している。 ⇒3月に今年度2回目の「子どもガヤガヤ会議」を開催した。また、今期は11月に市内中学校の「校内フリースペース」を利用する中学生との意見交換会も開催した。 【子どもガヤガヤ会議の議題・参加者】「子どものフロア」（4・5階）の運営・小学生11名 【意見交換会の議題・参加者】「ドリーム ホット スペース」（2階）の運営・中学生6名 ○各種セミナーや授業も大規模に行っており、評価できる。 ⇒多種多様な主催セミナーを実施するとともに、今期は特に全館利用の主催イベント「ドリームフェスタ」を2回開催し、親子連れを中心に、多くの方に参加してもらうことができた。 【主催セミナーの講座数】70講座 【「ドリームフェスタ」の参加者数】2,259人（2回の合計） ○利用者ニーズの把握に努め、要望に対して適切に対応している。 ⇒主催事業、個人利用事業等、全事業でアンケート調査を実施するとともに、活動毎に担当者を配置し、きめ細かく聞き取りを行い、いただいた要望や苦情などについては、迅速かつ適切な対応に努めた。</p>

今後の取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの視点に立った施設づくりを推進するため、子ども会議を年2回開催する。</li> <li>・SNSをはじめ、新聞や地域情報誌、テレビ、ラジオなど、多様な媒体を活用して広報活動を行う。</li> <li>・上記に加え、ホームページの充実や関係施設との相互PRにも力を入れて取り組む。</li> <li>・主催セミナーについては、学習指導要領の内容や市民ニーズを踏まえながら、料理・工作・ダンス・伝統文化体験等、様々な分野の新規講座を実施する。</li> <li>【参考】次年度実施予定の新規講座数(全体の講座数):26講座(172講座)</li> <li>・「子どものフロア」(4・5階)については、「また来たい!」と思ってもらえるよう、新規遊具の開発・製作を推進するとともに、各コーナーのリニューアルを定期的に行う。また、この施設の利用者を対象としたミニイベントも積極的に実施する。</li> <li>【年間目標】新規遊具の開発・製作:8種類以上 ミニイベント:70回以上</li> <li>・子ども・若者総合支援センター“エールぎふ”や小中学校と連携しながら、「ドリーム ホット スペース」(2階)の平日利用の促進を図る。</li> <li>・草潤中学校の学校行事に参画し、職員の専門性やノウハウを生かした体験活動を提供する。</li> <li>・全館を利用した主催イベント「ドリームフェスタ」を年3回開催し、当館の魅力を広くPRする。</li> <li>・節電・節水等の省エネ対策を徹底するとともに、廃材の有効活用や職員による自前修繕を推進し、経費の削減を図る。</li> <li>・「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」や「ぎふし共育・女性活躍企業」などの認定基準に照らし、職場環境の維持・向上に努める。</li> <li>・職員研修計画に基づき、職員の研修会への参加や資格取得を推進する。</li> <li>【年間目標】職員研修:全職員6回以上 新規の資格取得:3名以上</li> <li>・児童館・児童センターと連携し、各施設の特色ある取組みや課題などについての情報共有を図る。</li> <li>・ドリームサポーター(施設ボランティア)に加え、市民活動団体や大学サークルなどにも当館の事業への参画を呼びかけ、市民協働を推進する。</li> <li>・小中学校や高校、大学などと連携し、職場体験(就業体験)の機会を広く提供する。</li> <li>・地元団体(機関)に対して、出前講座やイベント協力を積極的に実施する。</li> <li>【年間目標】出前講座:10回以上 イベント協力:8回以上</li> </ul>
--------	---

### ●所管課の意見

- 子どもたちの視点に立った施設づくりを推進するため、「校内フリースペース」を利用する中学生と、「ホットスペース」の利用について意見を交換を行うなど、居場所づくりに積極的に取り組んでいる。
- 職員自ら修繕や補修を実施いたり、巡回して節電等に努めるなど、管理経費の削減に取り組んでいる。
- 館外から積極的に出て活動を行い、ドリームシアター岐阜の周知に努めている。

### ●指定管理者評価委員会の意見

- ・子どもたちと意見交換を行うなど、子どもたちの視点に立った施設づくりを進めている点は評価できる。
- ・講座を開催する際には、“子どもたちの主体的な学び”を意識した講座としている点は評価できる。
- ・柳ヶ瀬子育て支援施設(ツナグテ)と競合することなく、周辺施設同士で連携して取り組んでいる点は評価できる。
- ・業務においては予算内に収めることを意識し取り組んでいただきたい。